

令和6年度 第2回 浜松市立細江中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年10月18日（金） 10時20分から12時30分まで
- 2 開催場所 浜松市立細江中学校 会議室
- 3 出席委員 山本 浜雄、内山 有香、加茂 里佳、金田 洋之、佐藤 憲孝、
白柳 恵美、船越 こず恵、太田 かおり
- 4 欠席委員 吉田 真譽、山本 武志
- 5 学 校 遠藤 健司（校長）、久保 賢治（教頭）、宮下 友樹（主幹教諭）、
伊代田 真里（教諭）、牧野 俊介（教諭）、
鈴木 小百合（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 鈴木 小百合
- 8 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、加茂委員や佐藤委員から山本会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

9 協議事項

「ホソ・フェス」（ふるさとキャリア教育）について

- ・細江中学校のキャリア教育推進について
- ・子供たちの学びの姿について
- ・現状と課題について
- ・まちづくり推進協議会で提案する代表グループの選出について

10 会議記録

司会の山本会長から、委員総数10人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

○「ホソ・フェス」（ふるさとキャリア教育）について

議長から、この学校運営協議会では、細江中学校が力を入れているキャリア教育をバックアップしていきたいと考え活動を進めているが、本日ホソ・フェスを参観してのご意見やご感想を伺いたい、また、まちづくり推進協議会で発表するグループを推薦してほしいとあり、委員からは以下の発言があった。

- ・313は気賀の町中のシャッター街についてだったが、目の付け所が良かった。336はふるさと納税について触れるなど具体的で解決策もおもしろかった。子供たちが考えたことを実際に試せるような機会があると良いと思った。（船越委員）
- ・環境問題はゴールがないので難しいが、322はよくまとまっていたと思う。また、323はごみ拾い大会やごみ拾いウォーキングなど、自分たちで何が出来るか提案できていたのが良かった。考えたことが形になると、子供たちが将来思い出したときに良いと思う。社会貢献に積極的な、手を貸してくれる企業は地域にあると思うので、巻き込んで協力してもらおうなど、お金を使わず地域が持っているものを使えると良いと思う。（佐藤委員）

- ・ 353は質問の時間に、現実的に実現可能なことは？という問いに対して生徒が真剣に考えていたのが良かった。また、311を聞いて、災害や地震について今一度考え直すと良いと思った。(金田委員)
- ・ 商業と産業に絞って参観したが、内容がかぶっているグループがあったので、1グループの人数を少なくする意図はあると思うが、完成度の高いものをつくるために、同じテーマのものは一緒にすれば良いと思った。また、農業について勉強することや関わるのがないので、農業体験を職場体験ですると良いと思った。ネーブルやみかんなど身近にある農業に触れられると良いと思う。結果が表れるものができたら良いと思った。(内山委員)
- ・ 子供たちがキラキラしていて良かった。314は浜名湖に噴水を作りたいが、実現するにはお金がかかるので、実際に自分たちでできることを提案していた。341は細江の工業化を提案していたが、企業とタイアップするなどして実際にできることからやれると良いと思う。(太田委員)
- ・ 子供たちができそうなこと、実現可能なことをテーマにしているグループに重点を置いて参観した。313は姫様道中の期間に駄菓子屋をやりたいと提案していた。ターゲット層や店内のレイアウト、採算についても考えられていた。世代が違う人たちとも交流ができるし、地域活性化や地域貢献につながると思う。昨年よりも多くの方が参観していたし、保護者からも質問があがるなど、関心をもってもらえていると感じた。(加茂委員)
- ・ みなさんも言っているが、実際にできるのか、また、多くの町民にホソ・フェスを知ってもらいたいということだと思う。326はスポーツごみ拾いをするというのがおもしろい。355は天浜線沿いの観光地の魅力を子供たち目線のイラストで伝え、スタンプラリーのスタンプも地域の子供たちが作るという提案でおもしろいと思った。(山本会長)

協議の結果、以下の3グループをまちづくり推進協議会で発表するグループとして推薦することに決定した。

☆313 ☆323 ☆355

その他報告事項等

- ① 学校運営協議会自己評価について
- ② 部活動地域移行について

前回もお伝えしたが、子供たちがほったらかしにならないように、委員のみなさんには指導者探しの協力をしてほしいと思っている。

- ・ 2つ以上の中学校区で合体するのは認められているか(内山委員)

→競技によってはもう合同チームになっている。子供が減っているので1つの学校ではもうたちゆかない。地域クラブも広い範囲でやっていかなければならない。(校長)

- ・ 今現在大人が活動しているチームに中学生が参加するのはありか。(内山委員)

→あり。(校長)

- ・ 中学校の体育館は使えるのか。(佐藤委員)

→地域クラブであれば大丈夫だと思う。今のところ、中学校地域クラブを優先するとなっている。(校長)

- ③ 次回会議は、令和7年2月21日(金)13時30分から会議室で開催する予定